

事務事業評価シート

24年度実施の事務事業 (25年度評価実施)	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input checked="" type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input checked="" type="checkbox"/> 企業会計(水道事業)		財務会計上の短縮番号	
第1期実施計画の 分類番号 / 事業番号 / 枝番号	3061	1	担当部課名	上下水道部 浄水課
				担当課長名

1 事務事業の概要

施策名	上水道事業の充実
第1期実施計画の事業名	浄水施設更新事業
財務会計上の事業名	
事業の対象【誰(何)を】	古江浄水場の各施設
事業の手段【どうする(させる)ことで】	電気設備、機械設備の更新工事
事業の目的【どのような結果を得るか】	浄水施設の長寿命化も図りながら、計画的に浄水施設を更新し、安心安全な給水に努める
実施期間	<input type="checkbox"/> 継続 (平成 年度 ~) <input checked="" type="checkbox"/> 時限 (平成23年度~平成26年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近)平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
※見直し内容を記入	
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区分	22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (予算)		H24/H23
	事業費(千円)			17,319		152,503		493,290		880.6%
	人件費(人・千円)	0.00	0	0.30	2,400	0.50	3,900	0.50	3,900	166.7%
内訳	正職員		0	0.30	2,400	0.50	3,900	0.50	3,900	166.7%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
	支出合計 A	0		19,719		156,403		497,190		793.2%
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源	0		19,719		156,403		497,190		793.2%
	受益者負担率 B÷A									-

指標値	区分	内 容	単位	22年度	23年度	24年度	25年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	施設の更新工事の実施設計	%		100	-	-	-
(2)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	施設の更新工事の実施	%			13.4	43.3	100
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	古江浄水場の機能更新	%		1.5	13.2	42.6	100
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	平成24年度に工事の発注が完了。工期についても、3か年にて事業が完了する予定。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	事業が主に民間に発注する工事であり、工程管理、既設との取り合い調整等は職員で行う方が望ましい。

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
事業費の削減を図りながら、施設整備計画に基づく効率的な事業を継続実施。	安全安心な給水のため、事業費の削減を図りながら施設整備計画に基づき事業を継続。

事務事業評価シート

24年度実施の事務事業 (25年度評価実施)	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input checked="" type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input checked="" type="checkbox"/> 企業会計(水道事業)		財務会計上の短縮番号	
第1期実施計画の 分類番号 / 事業番号 / 枝番号	3061	2	担当部課名	上下水道部水道工務課
				担当課長名

1 事務事業の概要

施策名	上水道事業の充実			
第1期実施計画の事業名	配水施設更新事業			
財務会計上の事業名				
事業の対象【誰(何)を】	老朽化した配水管(耐用年数40年以上経過管)			
事業の手段【どうする(させる)ことで】	老朽化した配水管を耐震管に布設替える。			
事業の目的【どのような結果を得るか】	有収率と耐震化率の向上により、収益と災害に対応出来る強固な管路の構築			
実施期間	<input type="checkbox"/> 継続(平成 年度 ~) <input checked="" type="checkbox"/> 時限(平成23年度~平成34年度)			
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施(直近)平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施			
	※見直し内容を記入			
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度			
	※根拠となる法令の条項までを記入			

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区分	22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (予算)		H24/H23
		事業費(千円)				136,696		211,250		
人件費(人・千円)		0.00	0	0.80	6,400	0.80	6,240	0.80	6,240	100.0%
内訳	正職員		0	0.80	6,400	0.80	6,240	0.80	6,240	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A			0		143,096		217,490		242,240	152.0%
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源		0		143,096		217,490		242,240	152.0%
受益者負担率 B÷A										-

指標値	区分	内 容	単位	22年度	23年度	24年度	25年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	老朽管の更新(耐震管に布設替え)	m		2,024	2,928	3,275	12,000
(2)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	老朽管総延長約60kmの順次更新	m		58,095	55,167	51,892	46,095
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	昭和45年までの管を老朽管(約60km)と位置付けて、年間約3kmを計画目標として、更新を行っている。平成42年度で更新する予定である。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	全て業者に発注

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
他事業者(下水道・ガス等)と十分工事調整を図りながら、有収率向上と老朽化更新の優先順位を決定して事業継続	有収率の向上が見えてこないのは、何故か。給水区域再編成と合わせて、小ブロック化の早期実施に向けた検討をする。また漏水調査の継続も考慮する。

事務事業評価シート

24年度実施の事務事業 (25年度評価実施)	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input checked="" type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input checked="" type="checkbox"/> 企業会計(水道事業)		財務会計上の短縮番号	
第1期実施計画の 分類番号 / 事業番号 / 枝番号	3062	1	担当部課名	上下水道部浄水課
				担当課長名

1 事務事業の概要

施策名	上水道事業の充実
第1期実施計画の事業名	水処理対策事業
財務会計上の事業名	
事業の対象【誰(何)を】	傾斜管設置による沈殿池のスラリーの状態
事業の手段【どうする(させる)ことで】	沈殿池にスラリー界面計や覆蓋を設置
事業の目的【どのような結果を得るか】	沈殿池での水処理を安定して行う
実施期間	<input type="checkbox"/> 継続(平成 年度 ~) <input checked="" type="checkbox"/> 時限(平成23年度~平成24年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施(直近)平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
※見直し内容を記入	
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区 分	22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (予算)		H24/H23
	事業費(千円)			6,520		12,600		0		193.3%
	人件費(人・千円)	0.00	0	0.10	800	0.10	780	0.00	0	100.0%
内 訳	正職員		0	0.10	800	0.10	780		0	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
	支出合計 A		0	7,320		13,380		0		182.8%
財 源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源		0	7,320		13,380		0		182.8%
	受益者負担率 B÷A									-

指標値	区 分	内 容	単位	22年度	23年度	24年度	25年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	沈殿池に界面計を設置	池		2	4	0	6
(2)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	覆蓋を設置	%		0	100	0	100
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	平成23年度に界計を2池に設置完了。平成24年度に残り4池に界面計及び覆蓋を設置完了。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	排水処理については、昭和59年度より運転管理を委託。今後は、中央監視業務や運転業務を委託予定。

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
藻類の発生が抑制され、安定した水処理が実施されている。	藻類の発生を抑制し、安定した水処理をおこなうため事業継続。

事務事業評価シート

24年度実施の事務事業 (25年度評価実施)	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計() <input checked="" type="checkbox"/> 企業会計(水道事業)		財務会計上の短縮番号	
第1期実施計画の 分類番号 / 事業番号 / 枝番号	3063	1	担当部課名	上下水道部経営企画課
				担当課長名

1 事務事業の概要

施策名	上水道事業の充実
第1期実施計画の事業名	水道経営健全化事業
財務会計上の事業名	
事業の対象【誰(何)を】	水道事業
事業の手段【どうする(させる)ことで】	経営の健全化を図る
事業の目的【どのような結果を得るか】	安定給水と黒字経営の維持
実施期間	<input type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input checked="" type="checkbox"/> 時限(平成23年度～平成26年度)
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施(直近)平成24年度 <input type="checkbox"/> 未実施
※見直し内容を記入	償還期間短縮、自己財源の有効利用による起債発行額の抑制 企業債の繰上償還、給料カット(2.0%～2.5%)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区分	22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (決算)		25年度 (予算)		H24/H23
	事業費(千円)									-
	人件費(人・千円)	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	-
内訳	正職員		0		0		0		0	-
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
	支出合計 A		0		0		0		0	-
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源		0		0		0		0	-
	受益者負担率 B÷A									-

指標値	区分	内 容	単位	22年度	23年度	24年度	25年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	黒字経営の維持	%		100	100	100	100
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	経営健全化計画を策定し、起債の抑制、人員の削減を図った。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input checked="" type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	浄水場の運転管理やお客窓口の業務委託が可能。

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
引き続き、給水収益の減少は、続いており、今後、現在開催している上下水道事業経営審議会において、水道事業のあり方について議論していく必要がある。	給水収益が減少傾向にあるため、黒字経営を維持するためにgは、窓口業務や浄水場の運転管理等の委託化を検討し、経費の削減をする必要がある。